



委員会開催および副会長就任

～とどけよう ナンマンダブ～

2016年7月25日に2016年度委員会が開催されました。昨年度に引き続き、テーマ「今、いのちがあなたを生きている」、サブテーマ「とどけよう ナンマンダブ」のもと今年度も多くの事業が展開されます。

また、門首後継者大谷暢裕鍵役の夫人、大谷幸^{さち}香様に大谷婦人会副会長に就任いただき、今後の聞法活動に参加していただくことが今回の委員会において決まりました。

さらに、今年は私たち会員の先頭に立ち共に聞法されている大谷妙子会長が就任されて20周年となります。

そのような慶ばしいご縁が重なった今年の全国大会を契機に、会員の皆様には、宗祖の恩徳をしのび、これからも多くの聞法会等に参加していただきたく、また自身のお念仏する姿を次世代に手渡していく私でありたいと願います。

大谷婦人会副委員長 伊勢 順子



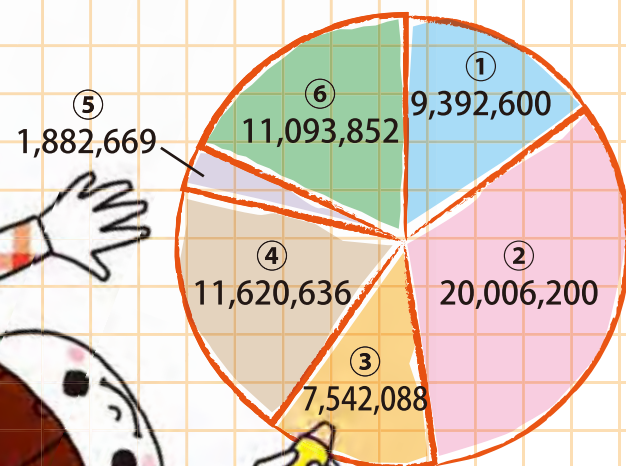
大谷婦人会2016年度委員会報告

2016年7月25日開催

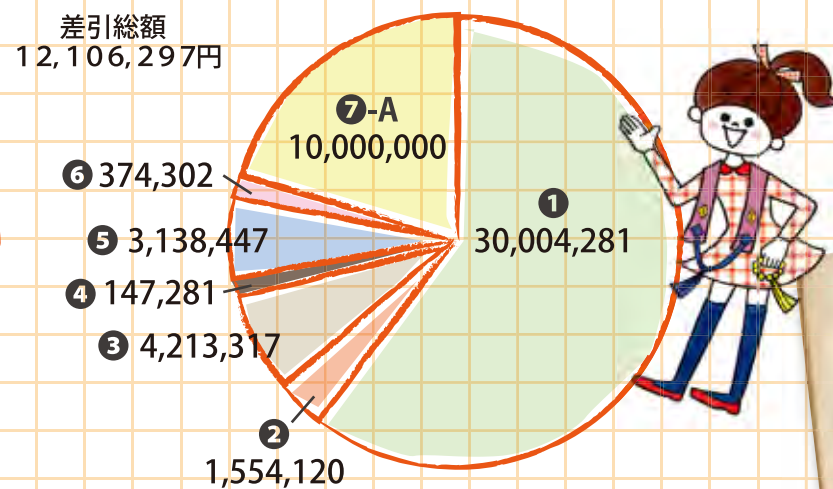
「大谷婦人会2016年度委員会」には全国より27名中25名の委員が集まり
2015年度の聞法研修事業報告、収支決算報告および2016年度聞法研修事業計画(案)、
収支予算(案)が審議され、全会一致で議決されました。

2015年度決算

収入総額 61,538,045円



支出総額 49,431,748円



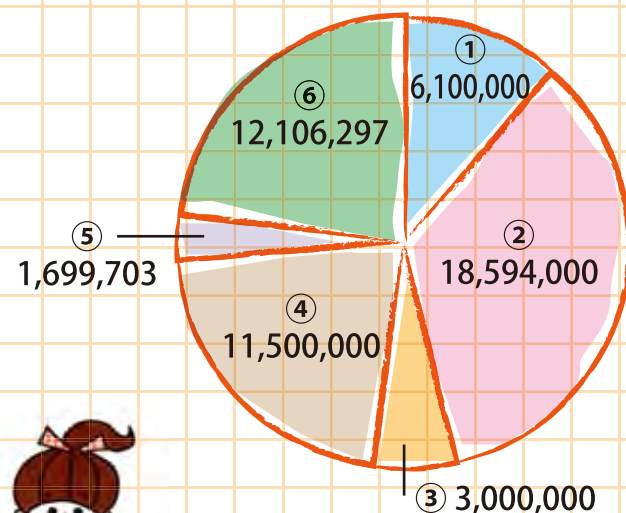
自2015年7月1日～至2016年6月30日

- ① 年会費: 会員一人700円
- ② 冥加金: 全国大会、地区聞法会、全国支部長・役員研修会等の参加費
- ③ 懇志金: 有功章懇志、諸懇志、永代経懇志
- ④ 教化誌購読料: 『花すみれ』『法話シリーズ』の購読料
- ⑤ その他: 礼金、雑収入、『花すみれ』広告料等
- ⑥ 繰越金: 前年度繰越金

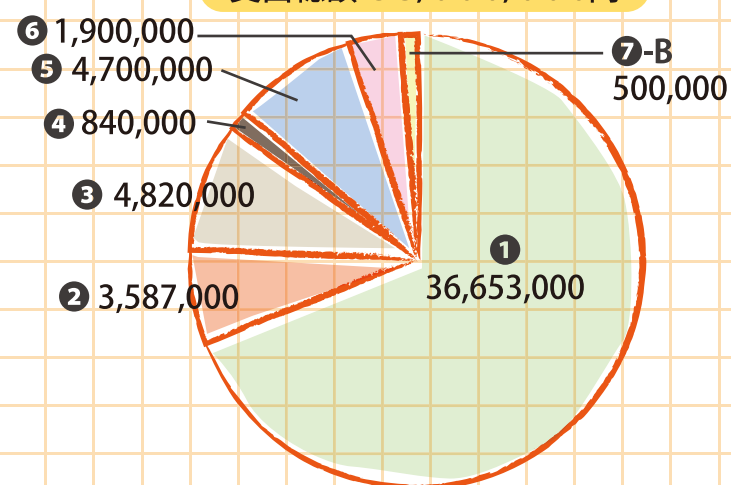
- ① 法要・教化・文書伝道費: 全国大会、支部巡回講師派遣、定例法話、『花すみれ』『法話シリーズ』『通信すみれ』に係る経費
- ② 奨励費: 支部設立や支部活動を支援するための経費
- ③ 会議費: 委員会、常任委員会等に係る経費
- ④ 人件費: 臨時職員に係る経費
- ⑤ 諸費: 保険料、事務通信費、慶弔費、送料、税金等
- ⑥ 予備費
- ⑦-A 繰入金(特別事業積立金): 2015年度
- ⑦-B 特別事業費: 2016年度

2016年度予算

収入総額 53,000,000円



支出総額 53,000,000円



自2016年7月1日～至2017年6月30日

9月28日現在、皆様から寄せられた義援金は5,076,995円となりました!
500万円は熊本教務所へお届けいたします。引き続き皆様のご協力をお願いいたします!!

義援金箱

すみれ会について

2017年2月9日(木)
10:00～15:00開催予定
会場:真宗教化センター『大谷ホール』



大谷婦人会が発足して126年が経ちます。
「聞法一路」の活動は多くの聞法者によって
受け継がれてきました。しかし近年は核家族
化によって、親から子へ、子から孫へと自然
に相続されてきた宗風が次世代に伝承され
ず、宗教離れが進んでいます。
私たちの大谷婦人会では、かつては様々
な年代の女性が集まり、その中で若い世代

が一齊に集う「青年部中央講習会」があり
ました。
そこで、今、次世代を担う方を対象にした
「すみれ会」を開催し、真宗の教えは私たち
一人ひとりの生きる力、考える力、悩む力を
どのように言い当てているか、親鸞聖人のお
言葉に尋ねていきたいと思ひます。



青年部中央講習会1960年代



1921年に青年部が発足して、毎月聞法会を開催
していました。以後1953年、第1回青年部中央講習会
を開催して1978年まで続き、2泊3日の日程には、
全国から主に10代20代の寺族・門徒が多数参加
していたと聞きます。



みんな
楽しそう〜♪

なつかしいねえ

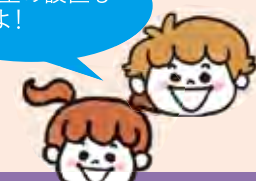


おばあちゃん
どこに写っているの?



講師は、
元大谷中・高等学校長
真城義磨先生です

保育室の設置も
するよ!



第20回女子青年部中央講習会 祝49.8.4.〜6. 大谷婦人会

東海・近畿地区聞法会

2016年9月6日～7日
7日～8日

9年ぶりに三重県の「鳥羽シーサイドホテル」にて開催。講師の東京教区長願寺住職・海法龍師は、「南無阿弥陀仏は私たちに真実（本当）ということを教えて、そして本当ということに背いている私たちの心の深い闇を知らしてくださる」がゆえ、「お念仏を称えましょう」と力強く呼びかけられた。参加者は合計272名。

◆ 大谷妙子会長就任20周年記念
2016年度全国大会

〔日 時〕2016年11月22日(火)

今年は、真宗本廟報恩講期間中に開催するため、初めに報恩講お逮夜に参拝。その後、真宗教化センター「大谷ホール」に移り全国大会開催。法話は元宗務総長の木越樹師。夜には恒例の交流会を「ハイアットリージェンシー京都」にて行う。(支部宛の案内は発送済み)



全国大会

◆ お内仏報恩講(祖徳讃仰の夕べ)

〔日 時〕2016年12月10日(土)

12月の定例法話会に合わせて開催。講師は大阪教区光徳寺住職・高橋法信師。

お内仏報恩講
(祖徳讃仰の夕べ)

◆ 新年初会

〔日 時〕2017年1月10日(火)

1月の定例法話会に合わせて開催。講師は元大谷中・高等学校長の多田孝圓師。



新年初会

◆ 有功章受章者茶会

〔日 時〕2017年2月8日(水)

毎年恒例の蓮花有功章以上を受章された方を対象に開催。2016年3月2日以降に、蓮花有功章以上を新規に受章された方は冥加金(8,000円)を無料とする。

有功章受章者茶会



◆ 全国支部長・役員研修会

〔日 時〕2016年4月24日(月)～25日(火)

1泊2日にて開催。今回は東京教区存明寺住職・酒井義一師のお話を聴聞し、座談会を行う。2日目はバス研修(行先は未定)。



全国支部長・役員研修会

◆ 第70回北陸地区聞法会

〔日 時〕前期:2017年第1組 5月16日～17日 第2組 17日～18日

後期:2017年第3組 6月13日～14日 第4組 14日～15日

70回目の記念の聞法会。講師は前後期ともに大谷大学名誉教授・沙加戸弘師。会場は、前期が山代温泉「ゆのくに天祥」、後期が和倉温泉「のと楽」。

北陸地区聞法会



私たちの宗旨

【宗旨】浄土真宗

【本尊】阿彌陀如来

【正依の経典】

仏説無量寿経(大経)

仏説観無量寿経(観経)

仏説阿彌陀經(小経)

【宗祖】親鸞聖人

【宗祖】親鸞聖人

顕浄土真実教行証文類

【宗派名】真宗大谷派

【本山】真宗本廟(東本願寺)

【所在地】

京都市下京区烏丸通七条
下る常葉町七五四番地

編集後記

(近藤編集委員長)

暑い夏、五輪とパラリンピックが終わった。6500万人余りの故国を離れなければならなかった人々。その中から参加した10人と2人のアスリートたち。ふるさとを思う心はどんなだろう。ふるさとに帰りたい、帰れない…とリフレインのように響いている私の心。ふるさとが失われた。土地や家ばかりでなく、私の時間、今までのすべて、それは私の人生。私の人生とは私そのもの。無有代者という私。